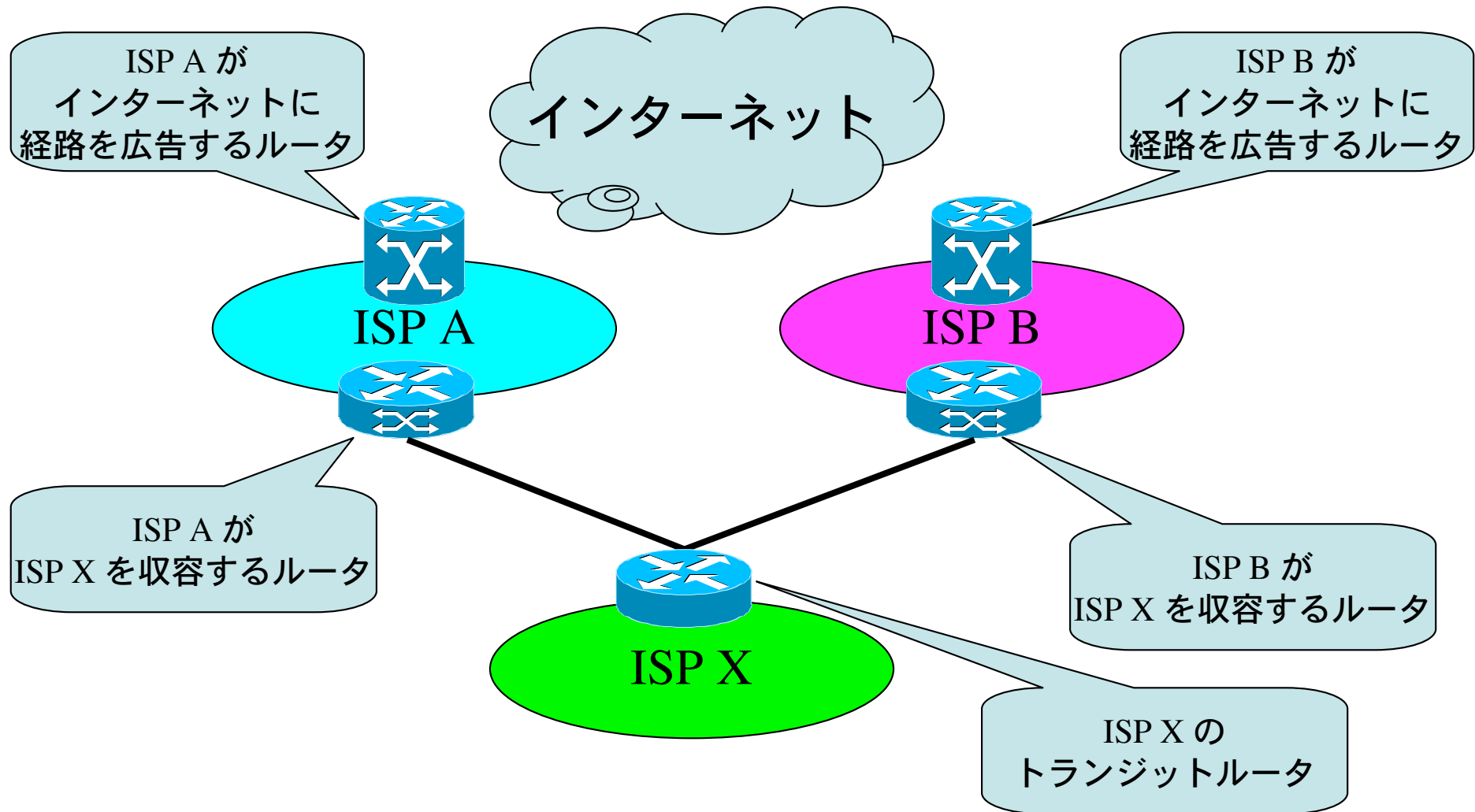


# TEReCo 実験網構成例

# 図の見方(1)

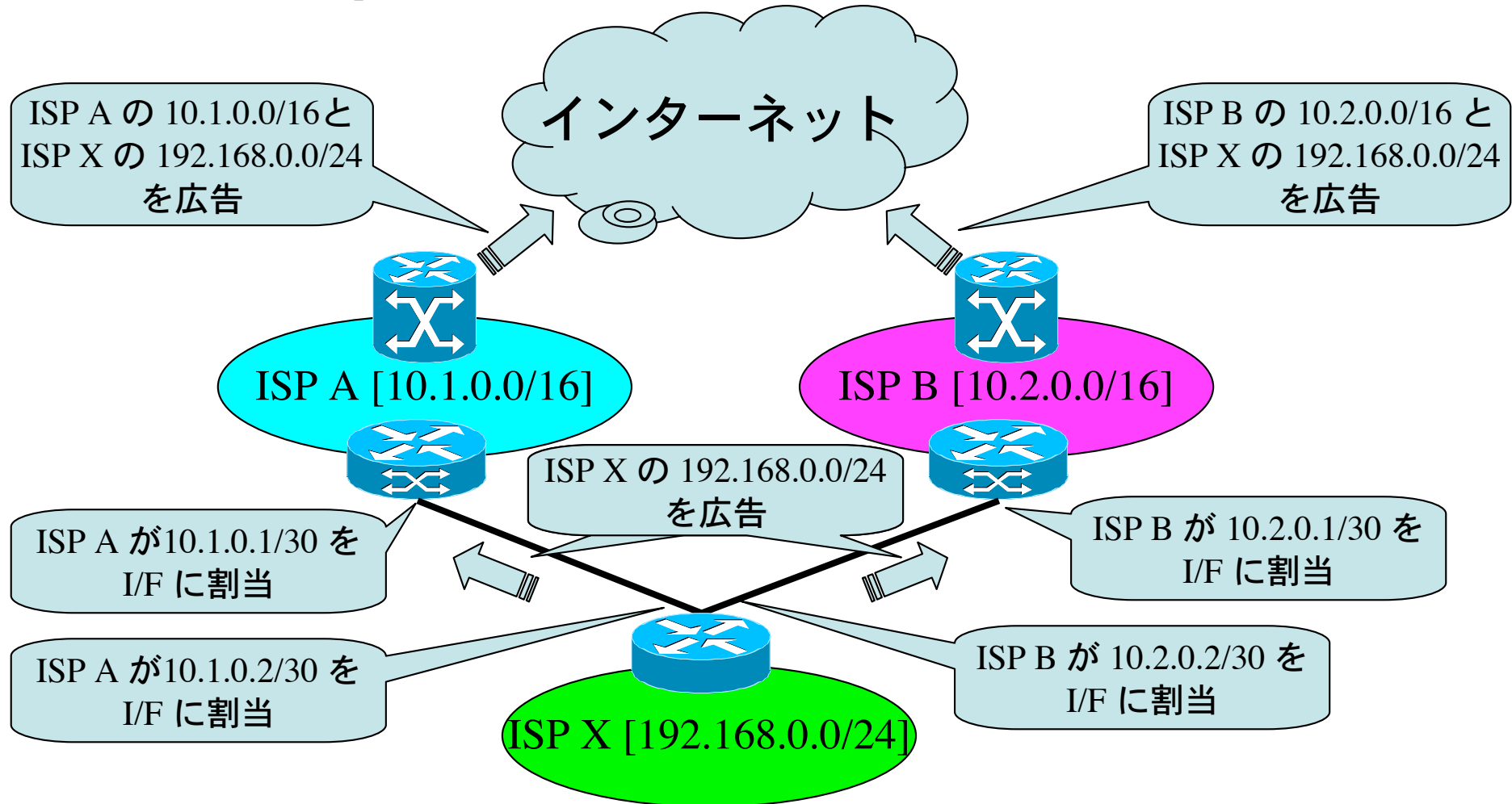


## 図の見方(2)

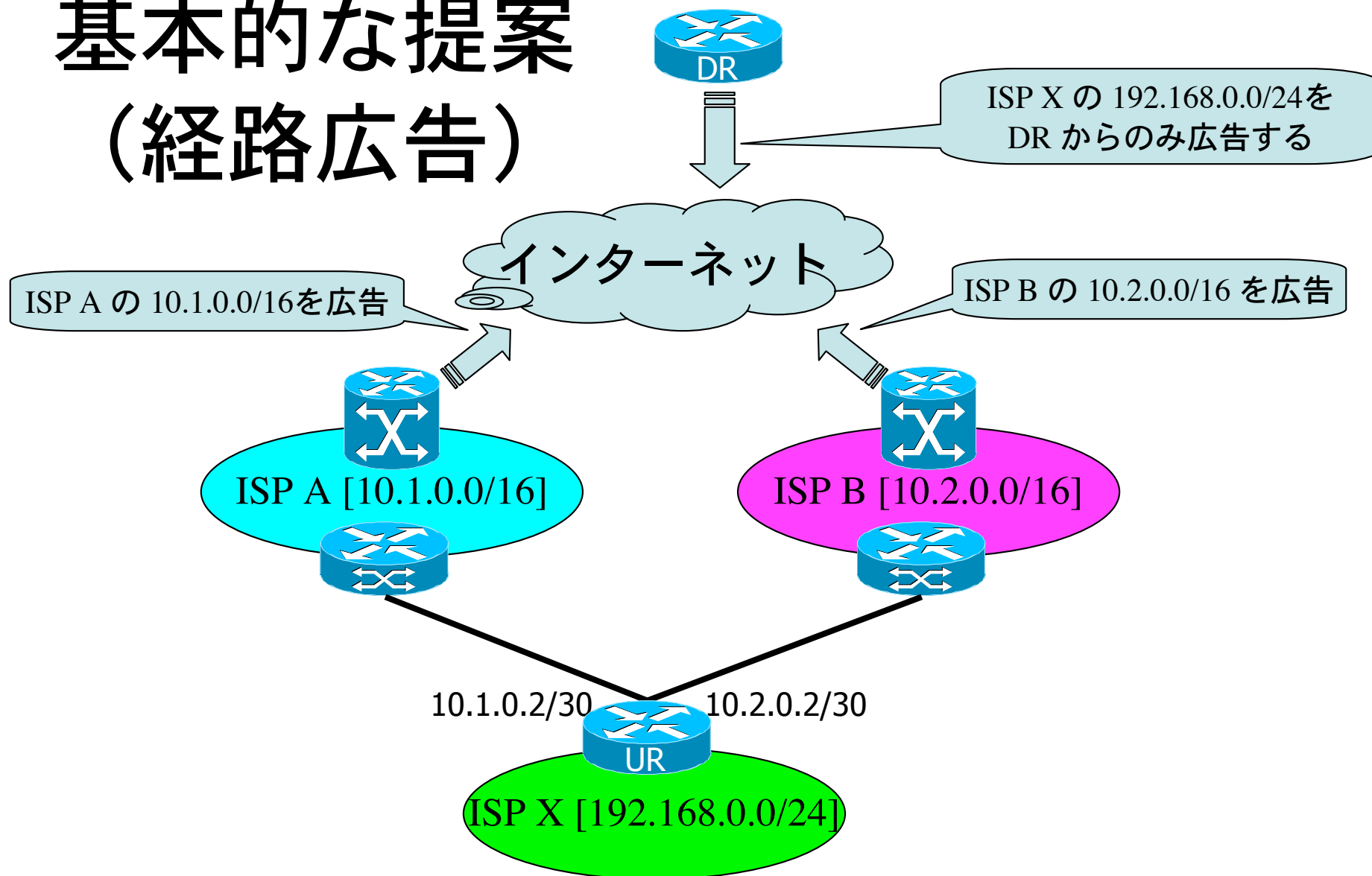
- 経路情報の広告
- DR-UR (GRE)トンネル
- トラフィックの流れ
  - 非トンネリング
  - トンネリング
  - 両者を經由する



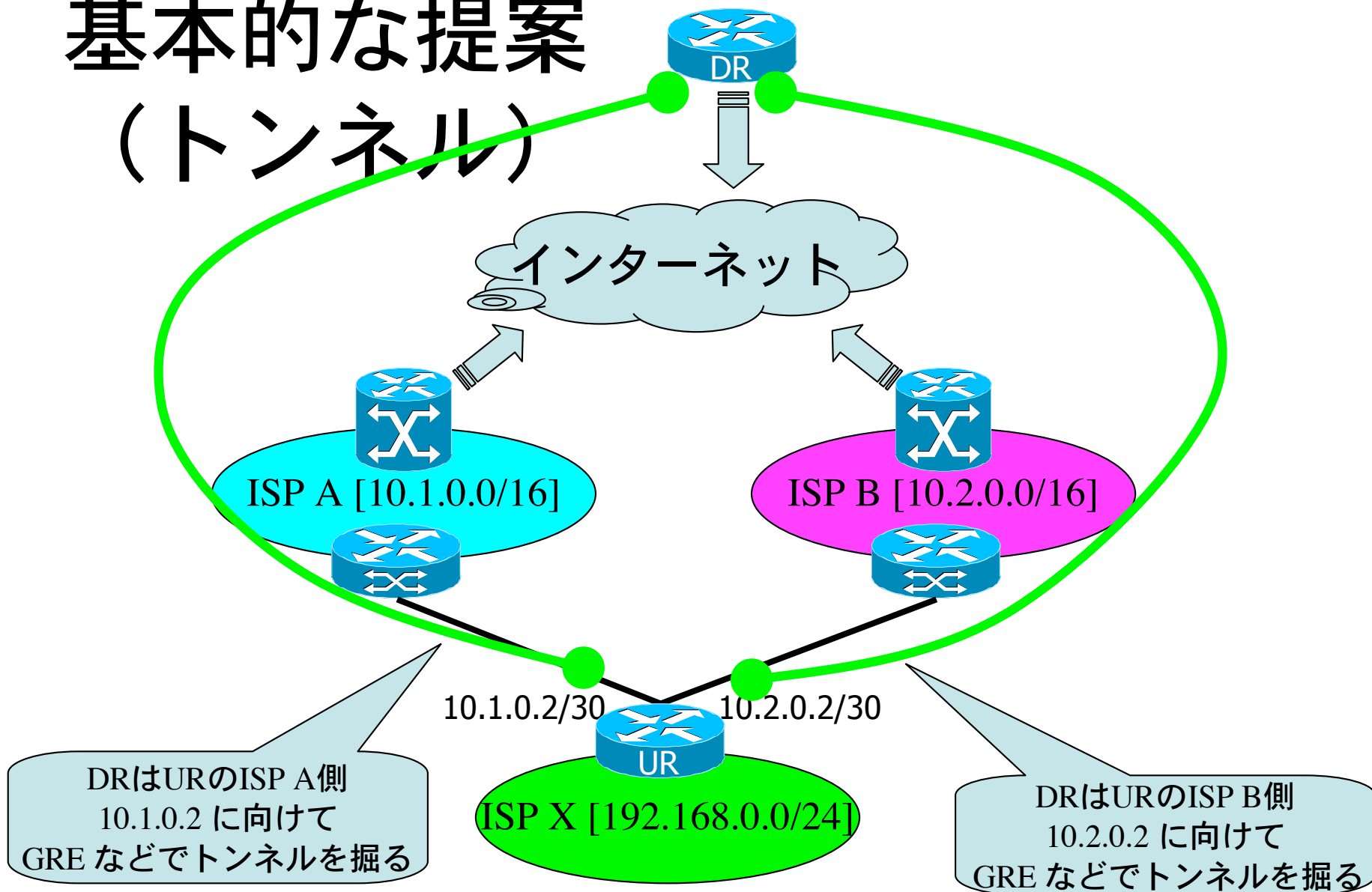
# 普通のマルチホーム



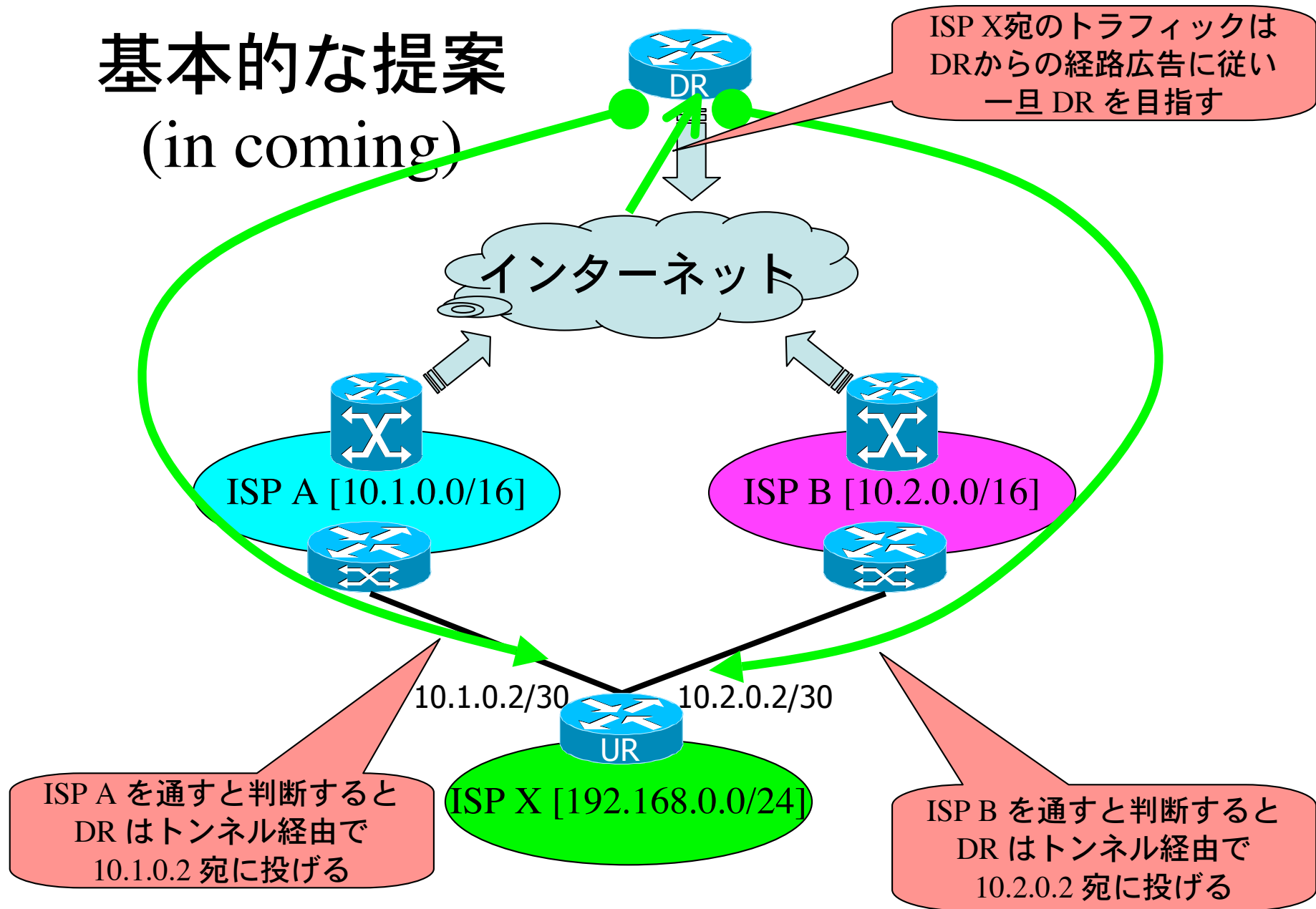
# 基本的な提案 (経路広告)



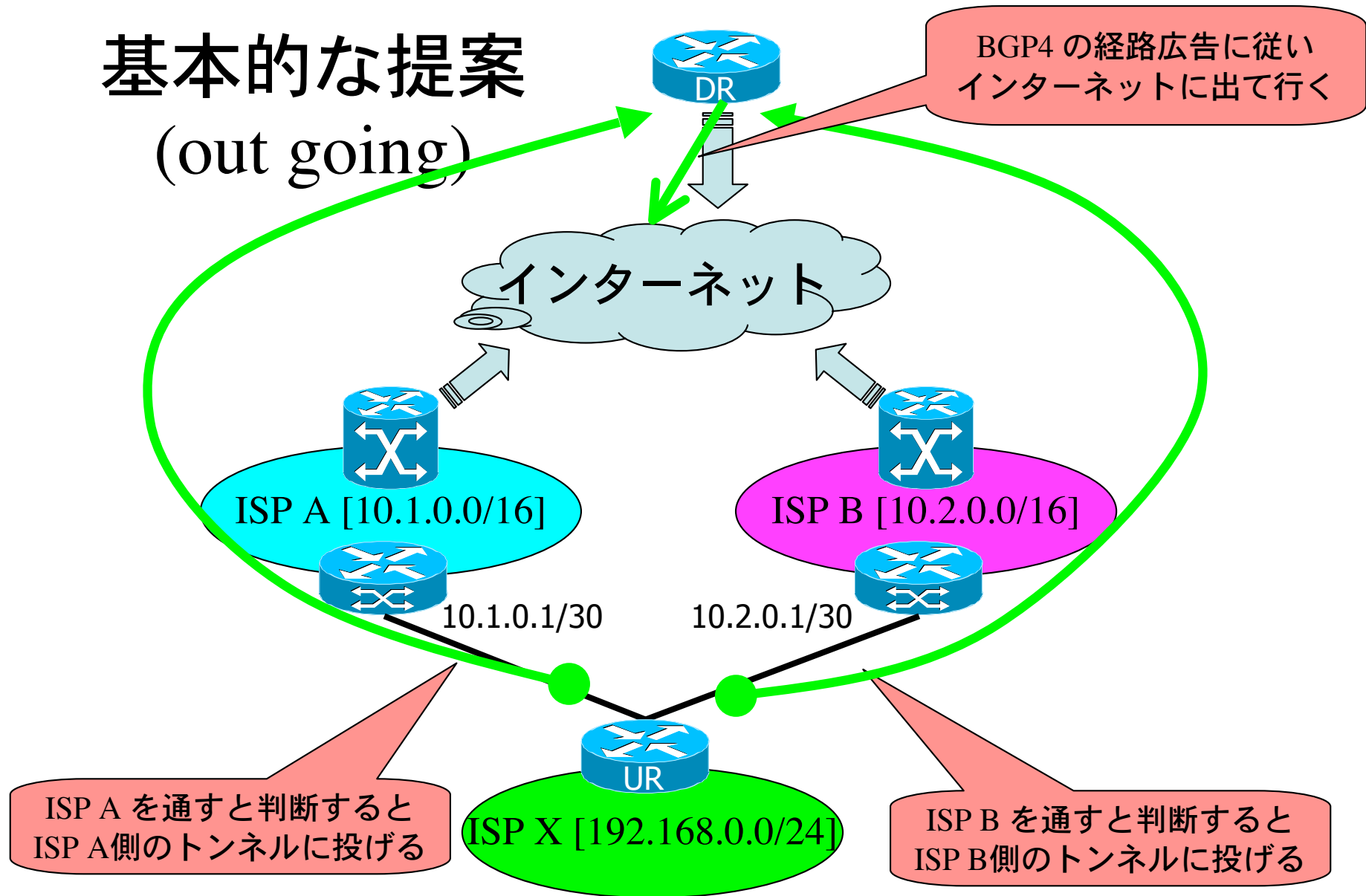
# 基本的な提案 (トンネル)



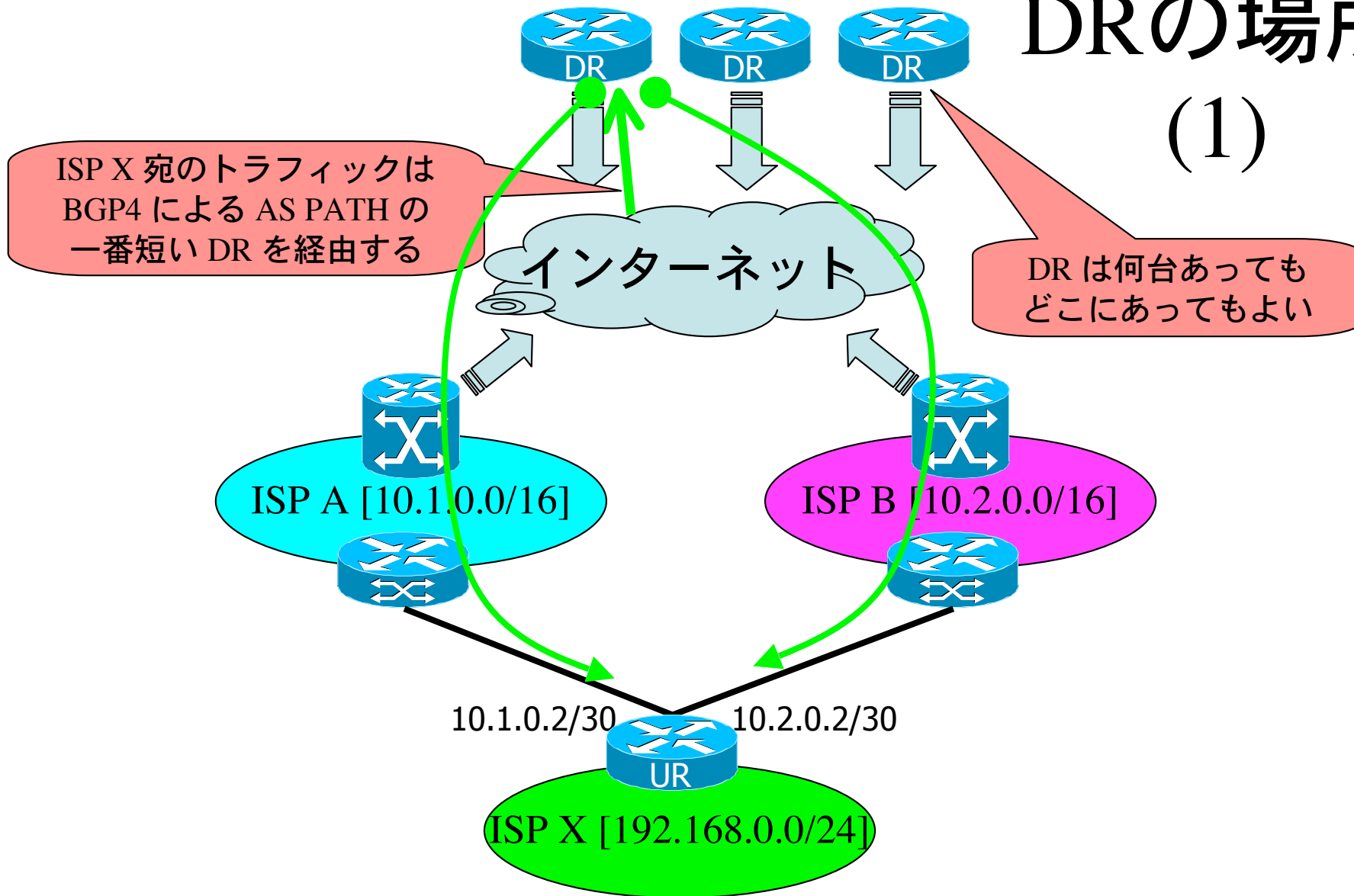
# 基本的な提案 (in coming)



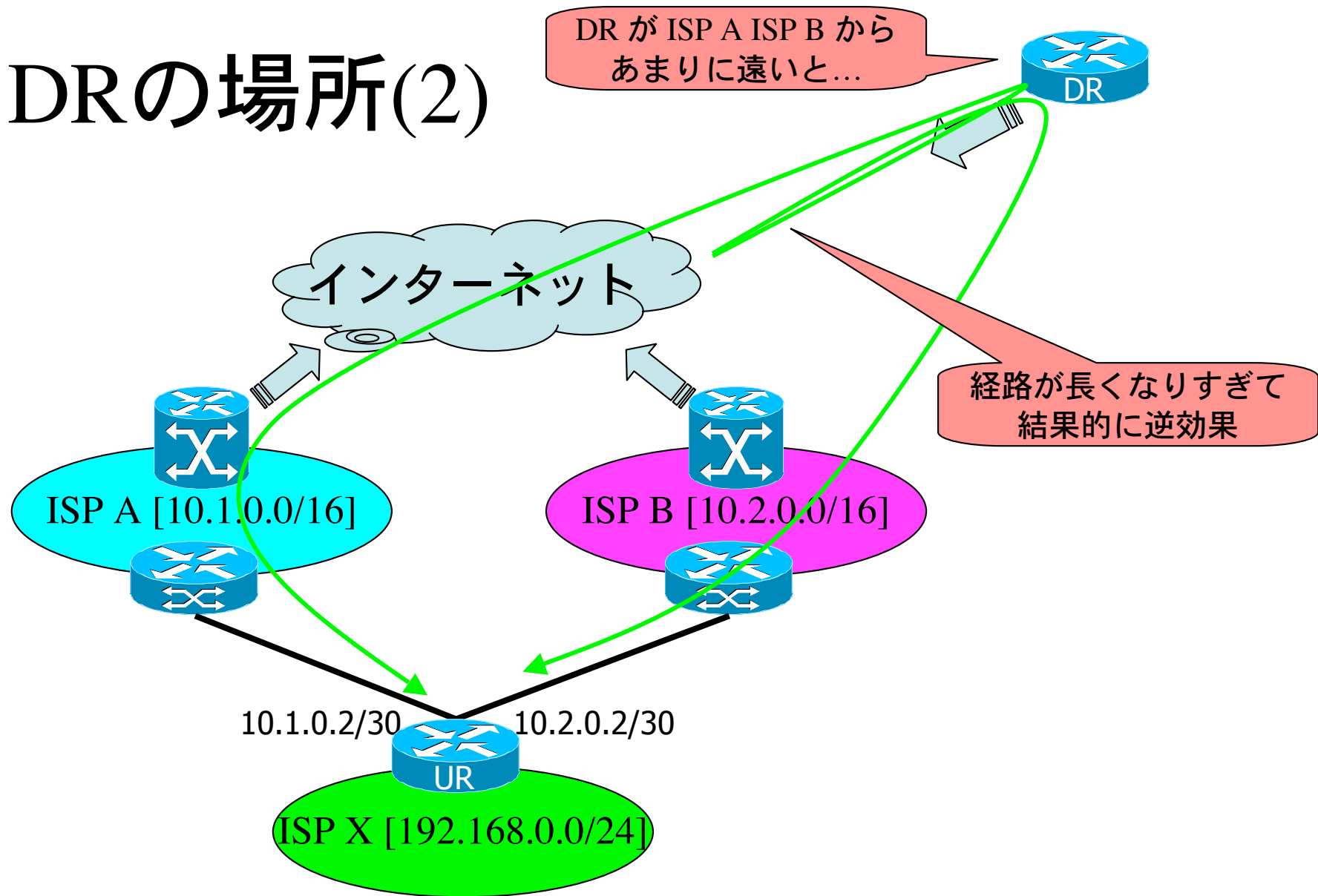
# 基本的な提案 (out going)



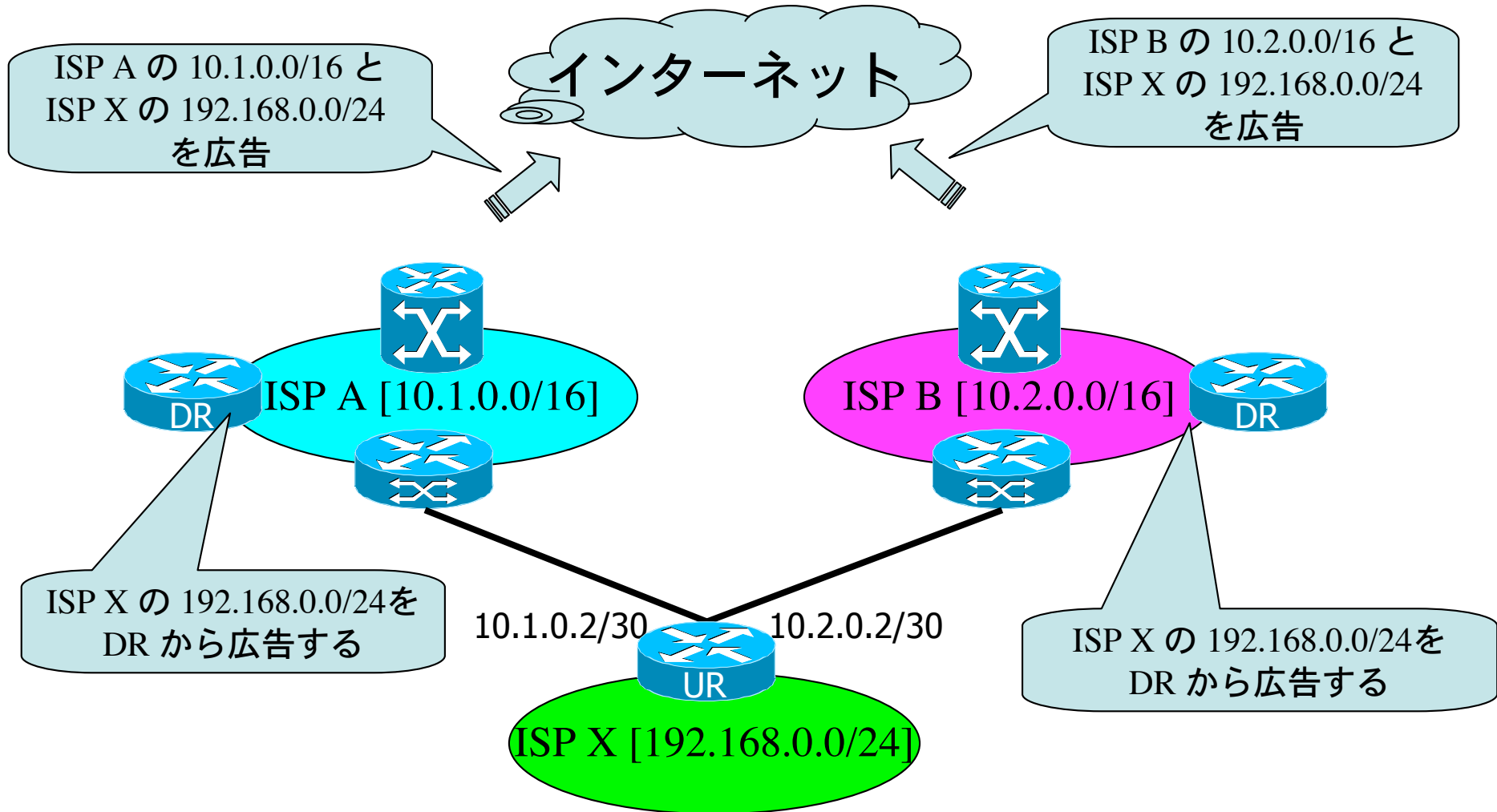
# DRの場所 (1)



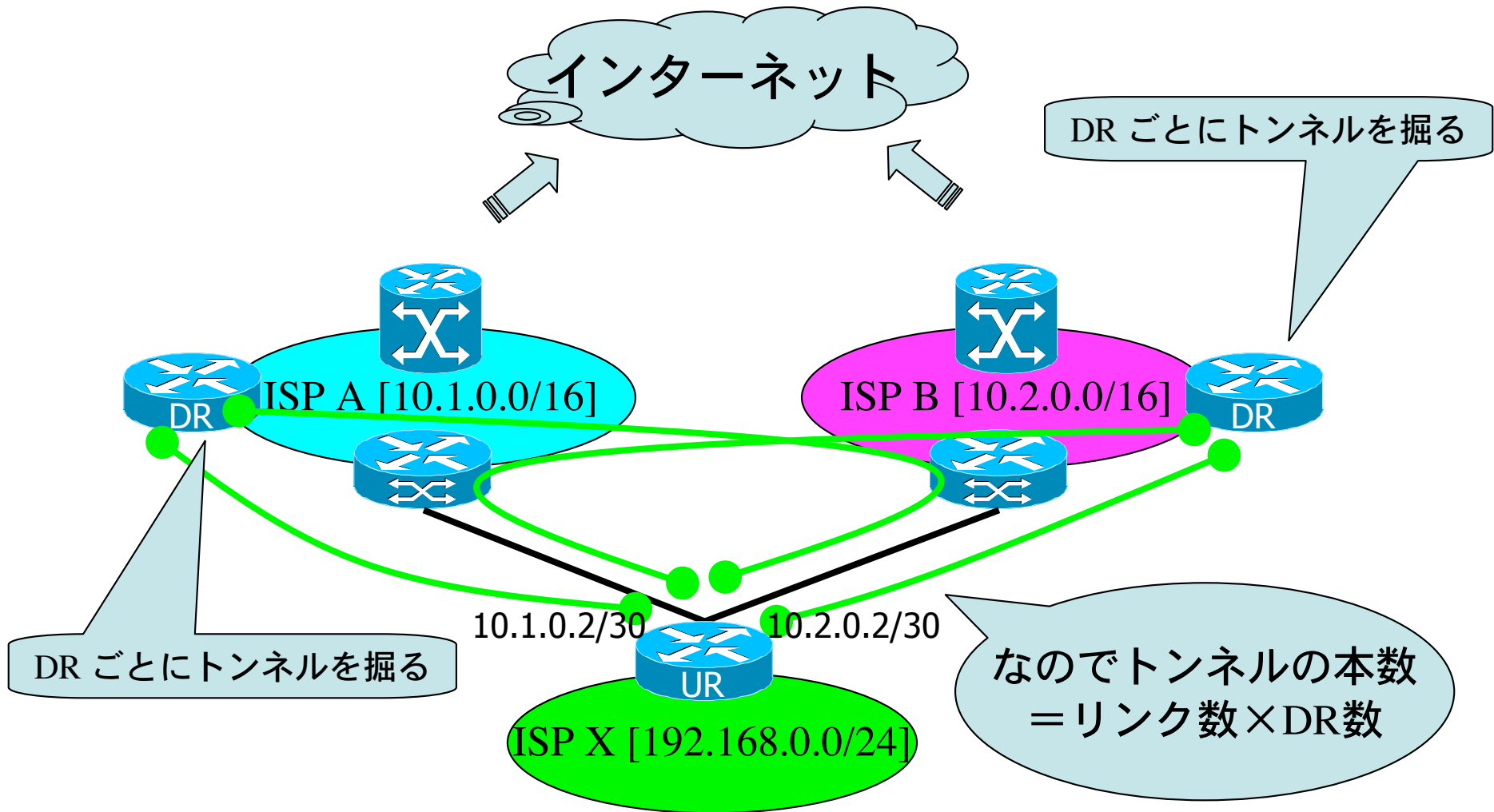
# DRの場所(2)



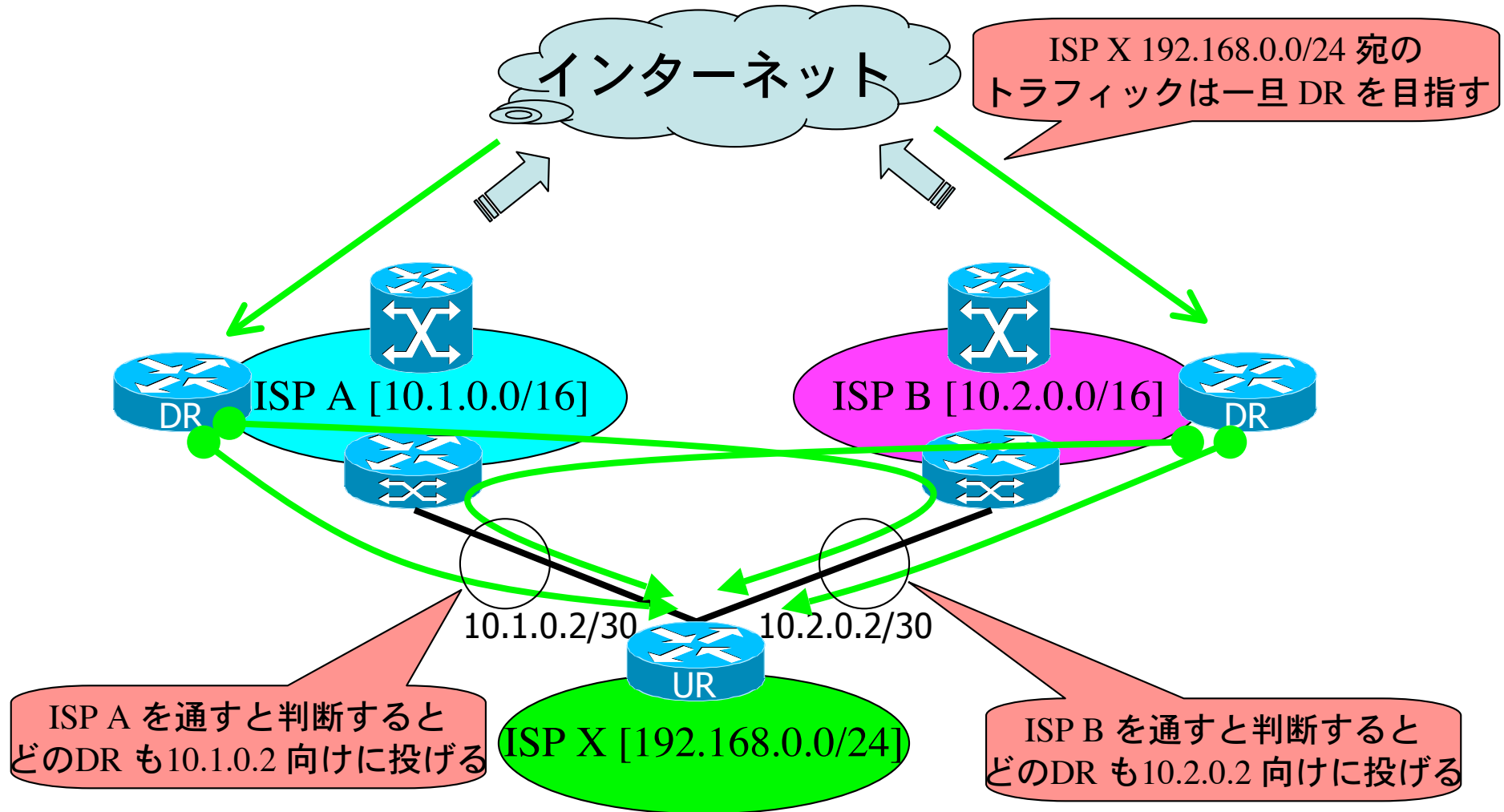
# DRの場所(3)



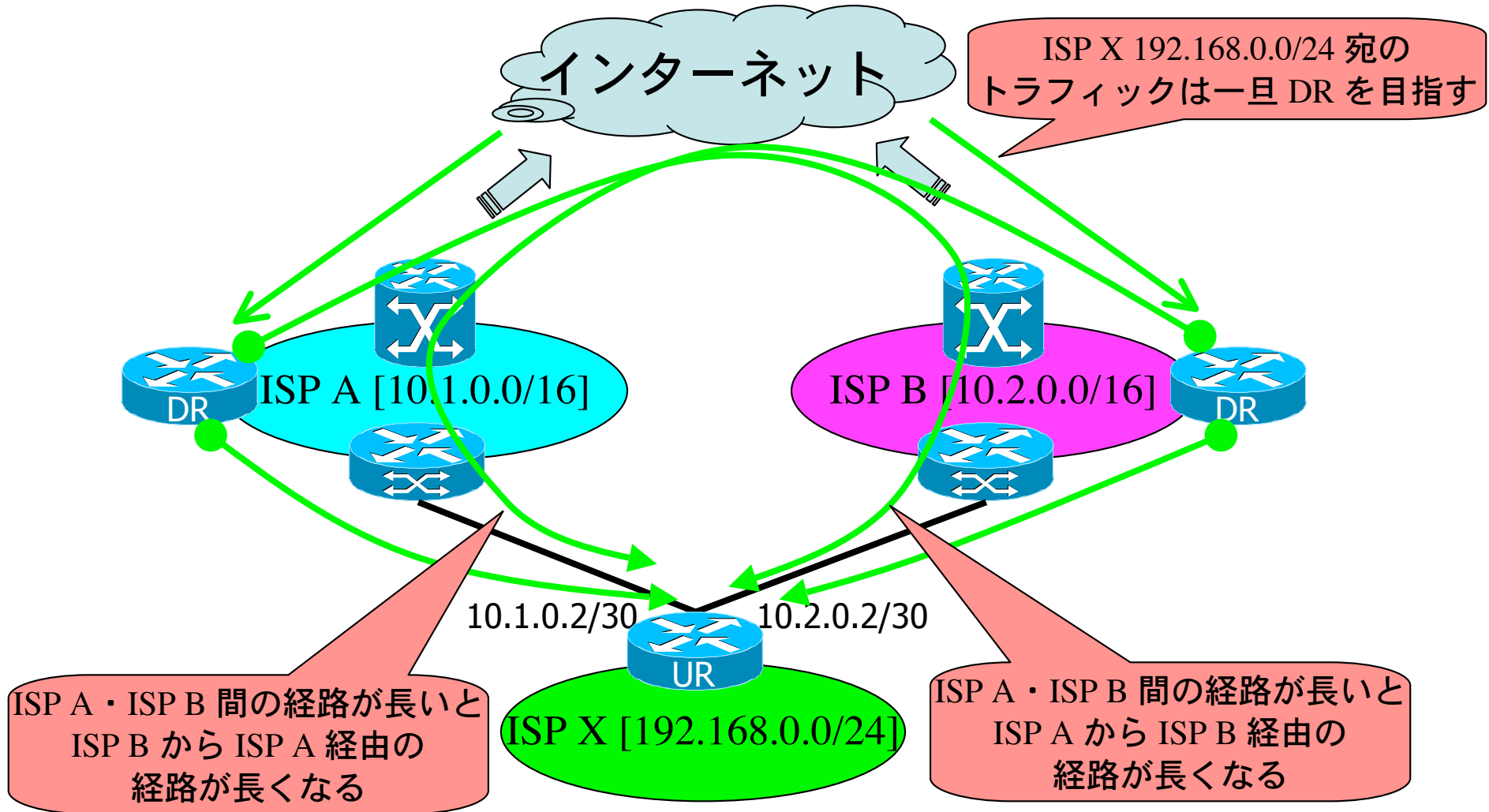
# DRの場所(4)



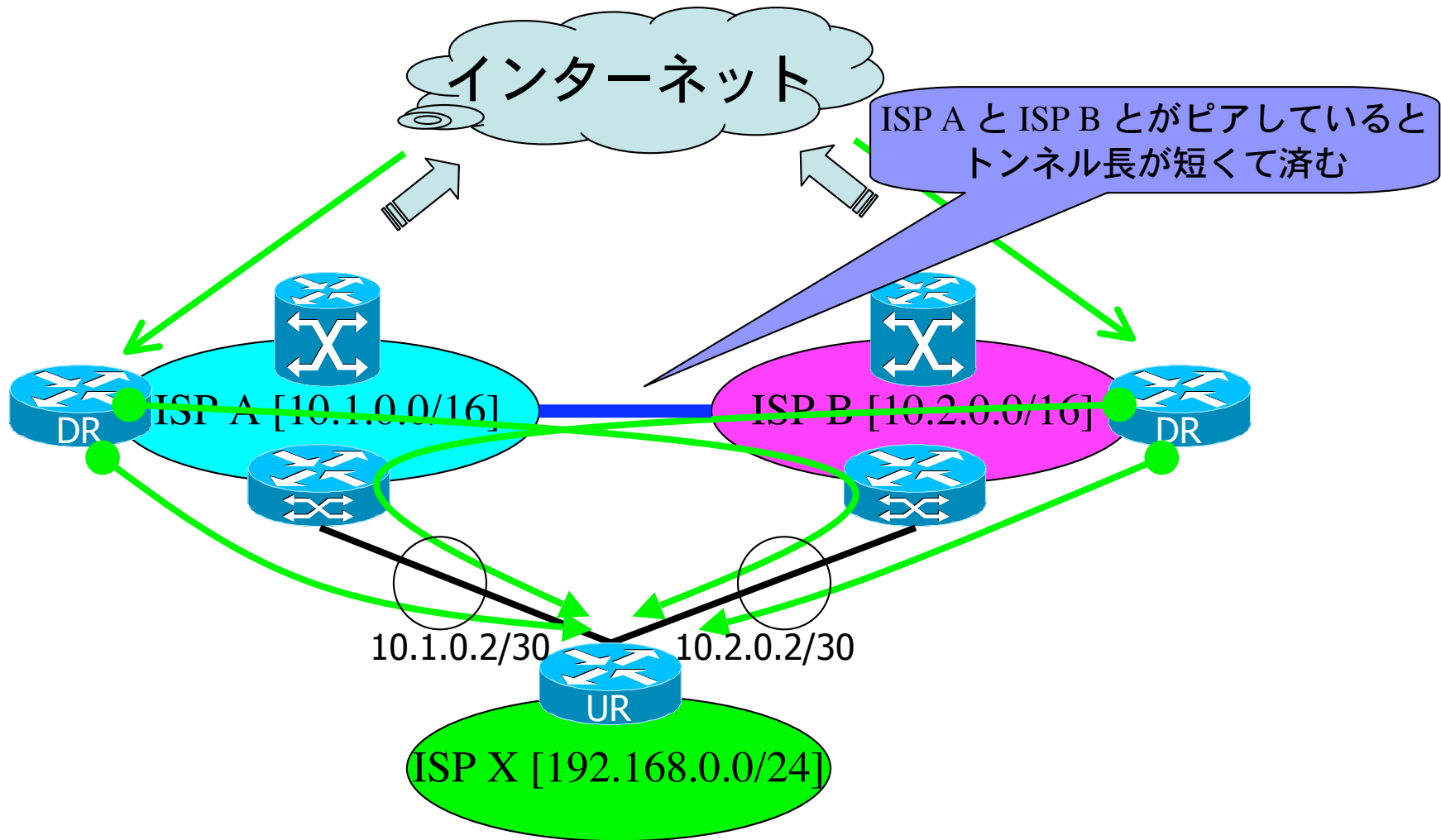
# DRの場所(5)



# DRの場所(6)

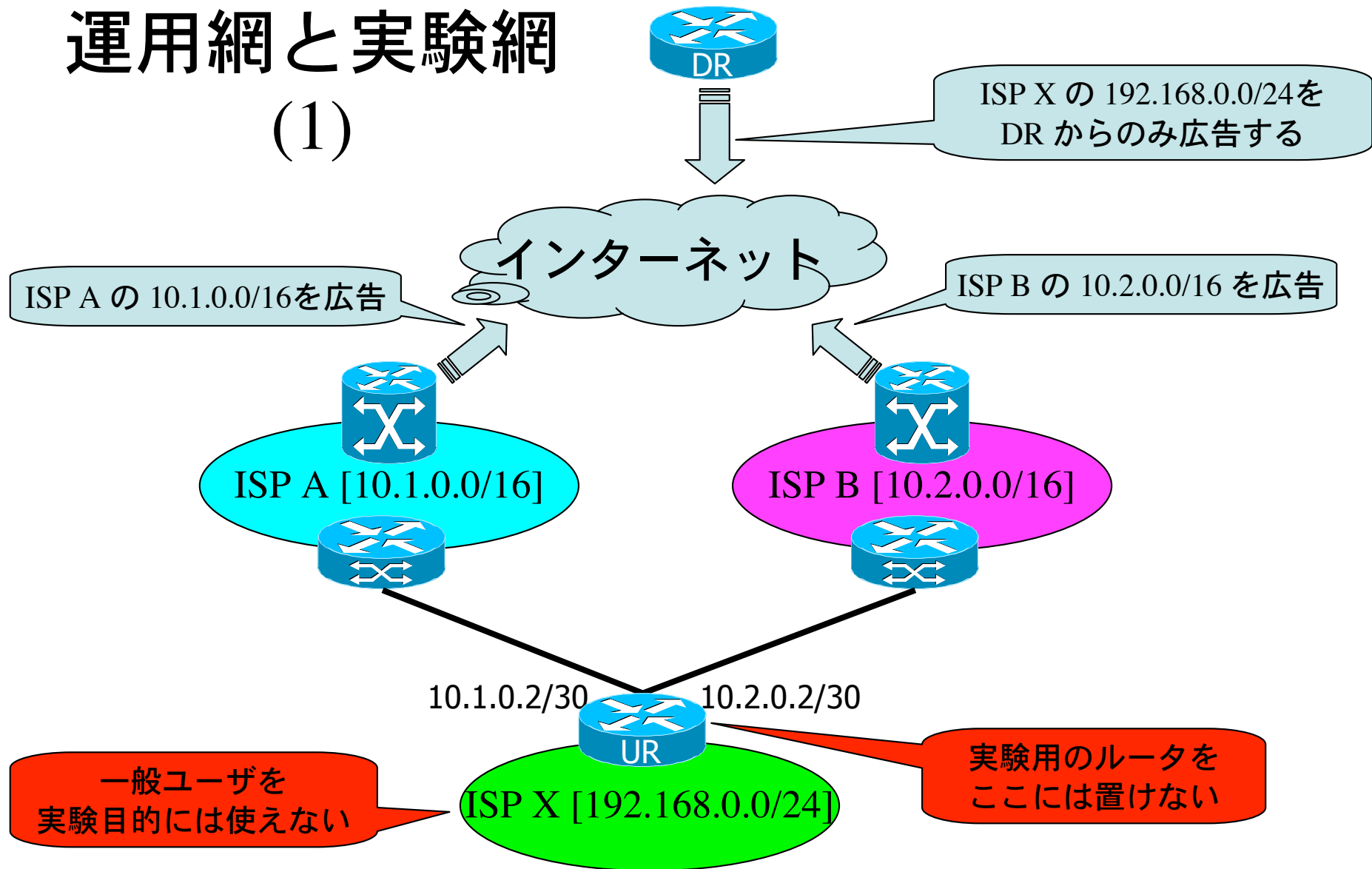


# DRの場所(7)



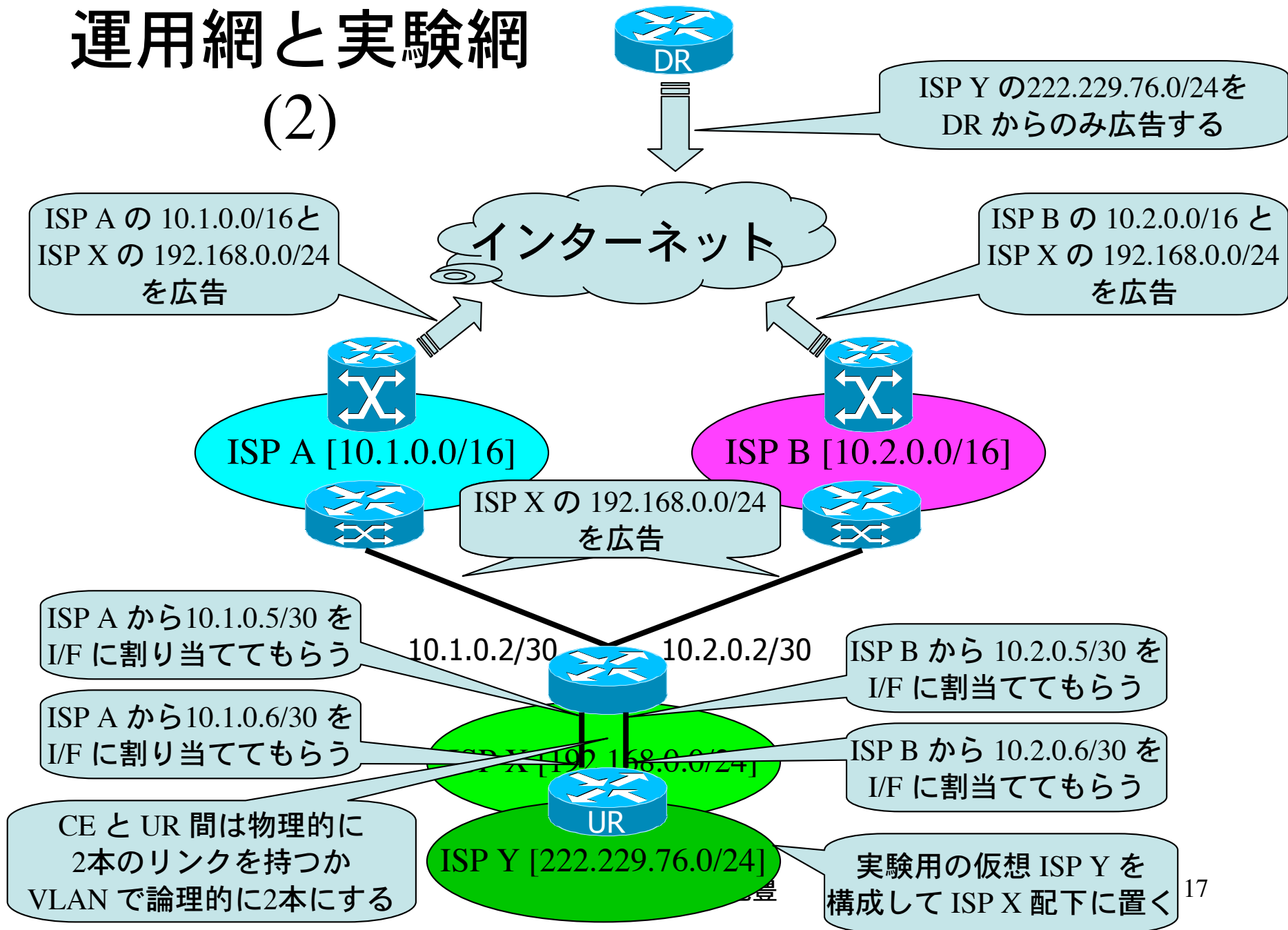
# 運用網と実験網

(1)



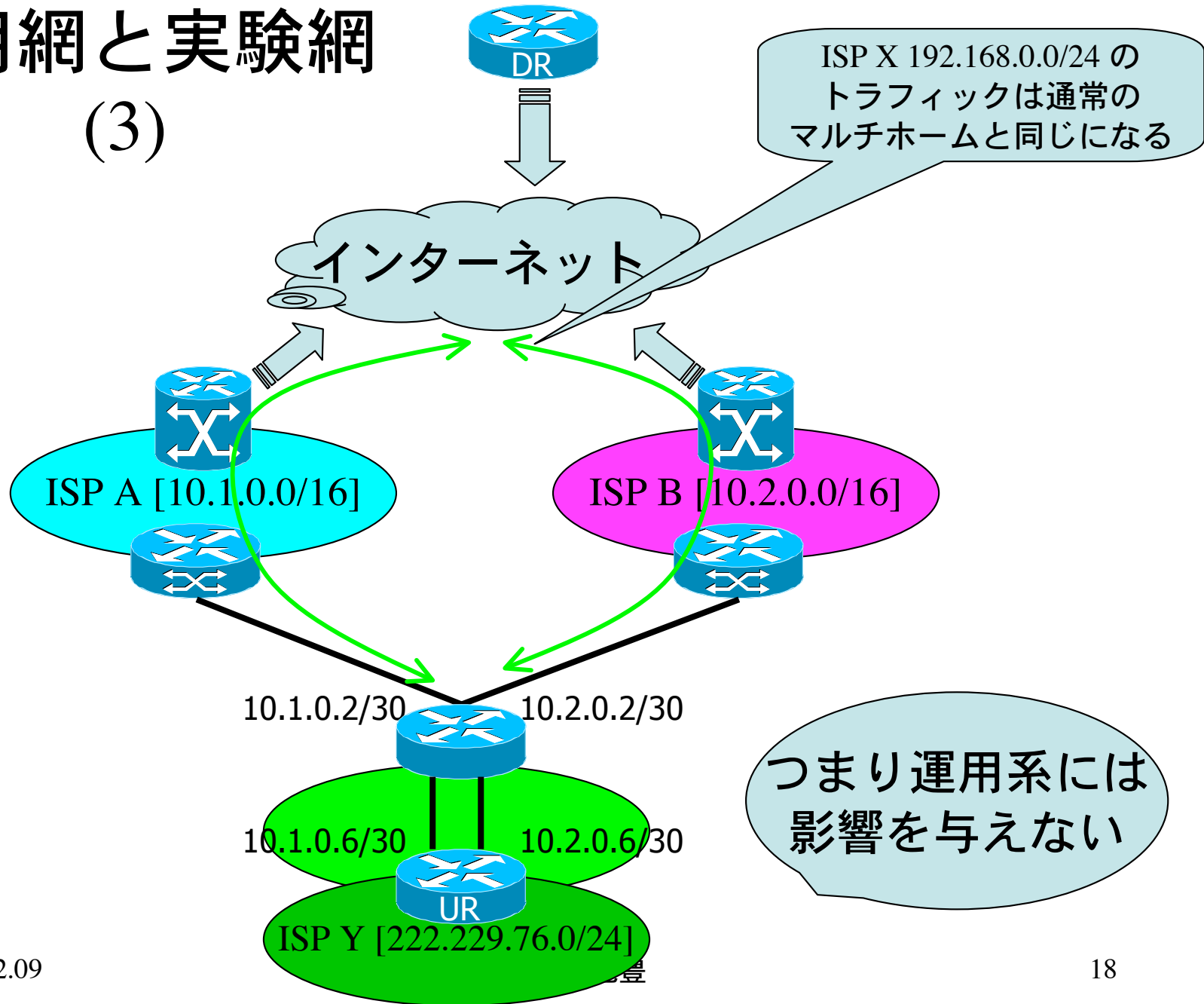
# 運用網と実験網

(2)



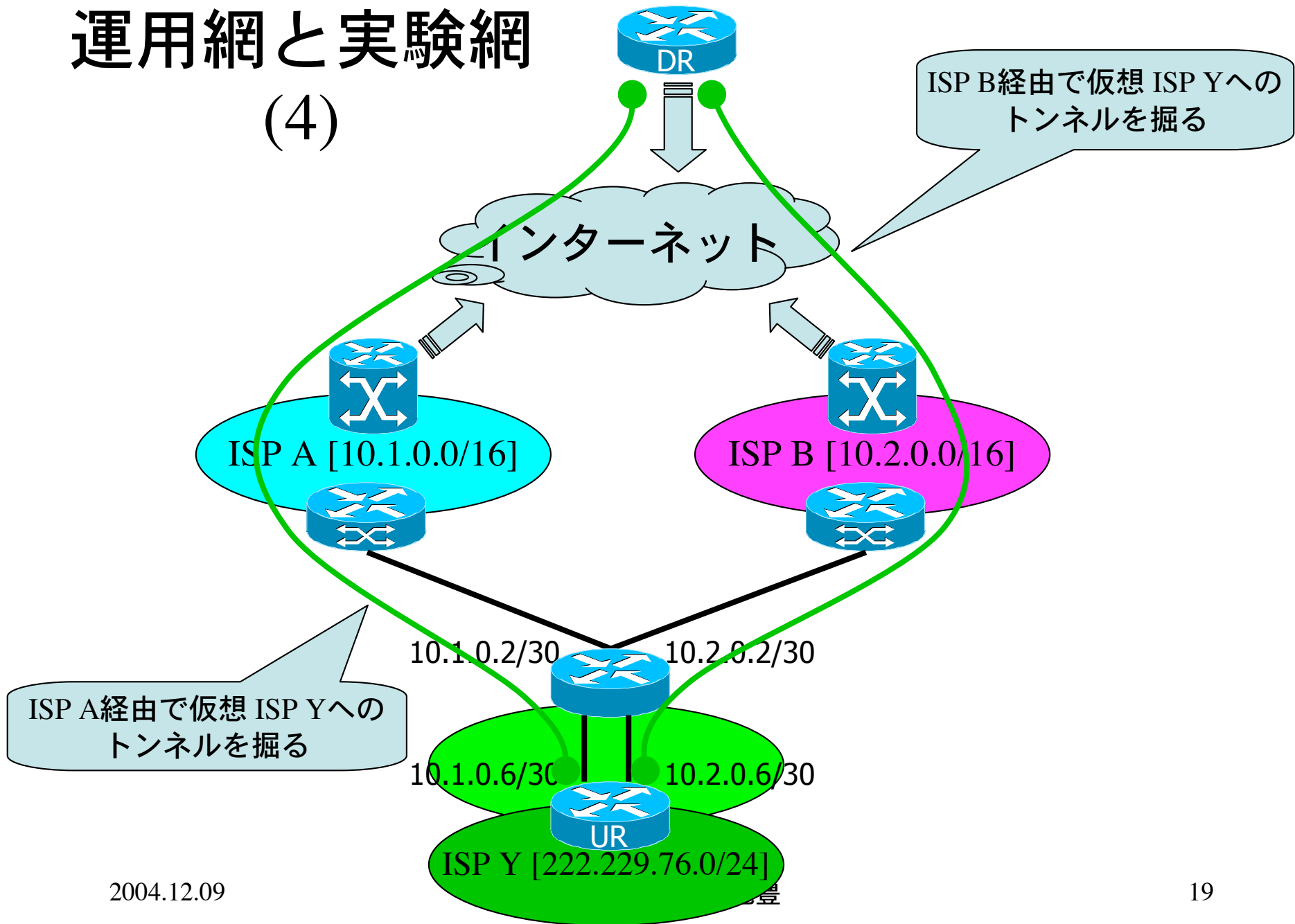
# 運用網と実験網

(3)



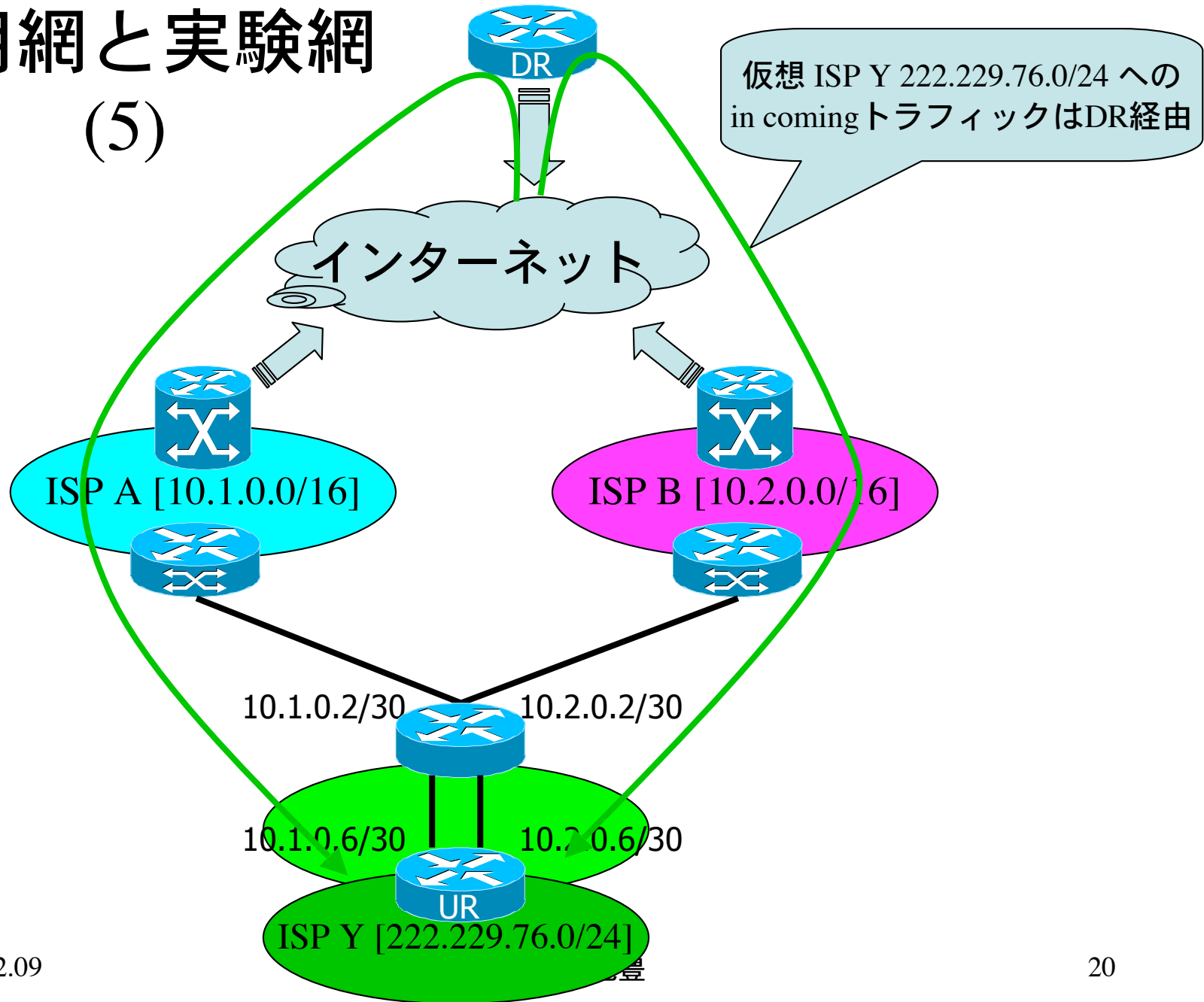
# 運用網と実験網

(4)



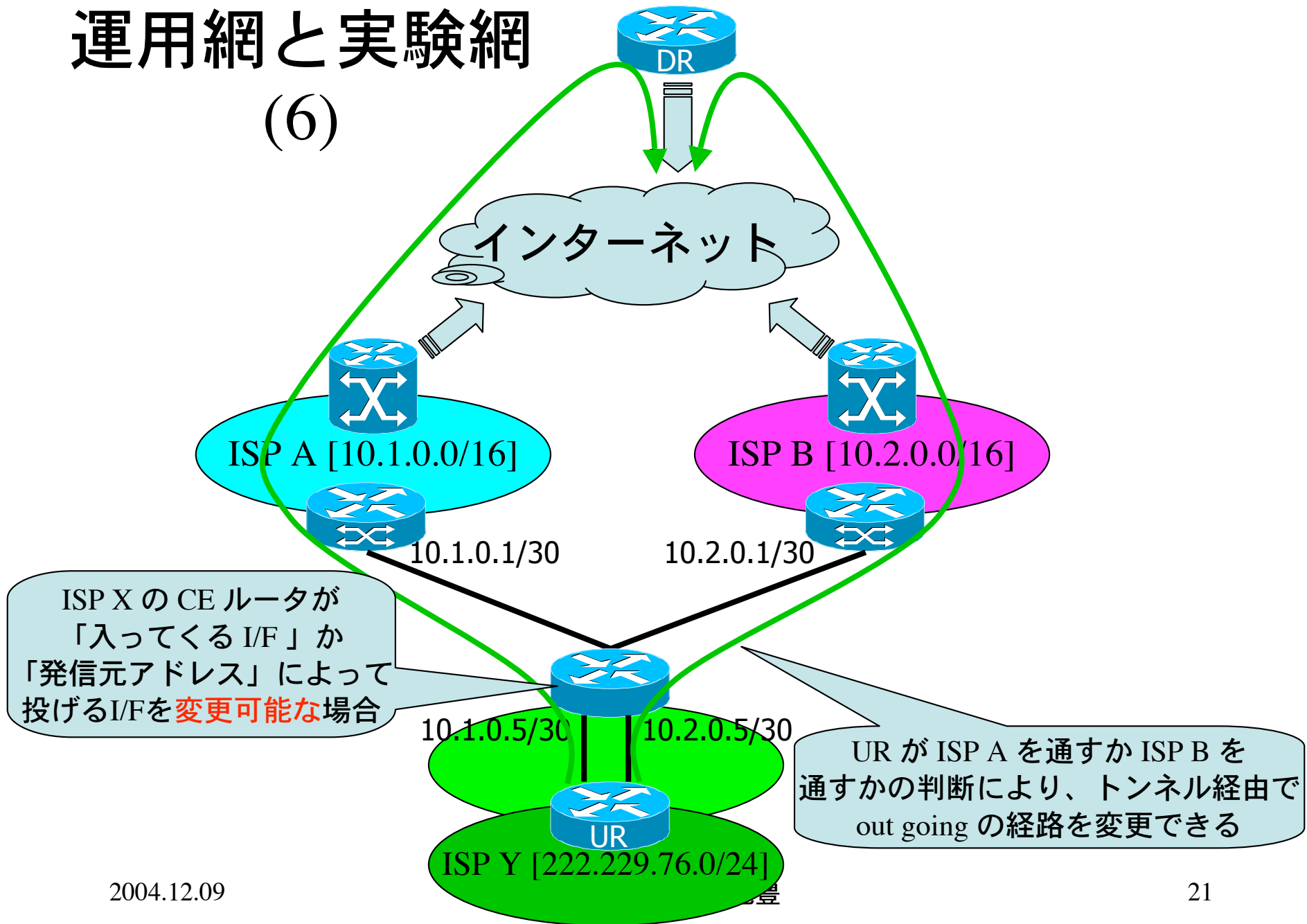
# 運用網と実験網

(5)



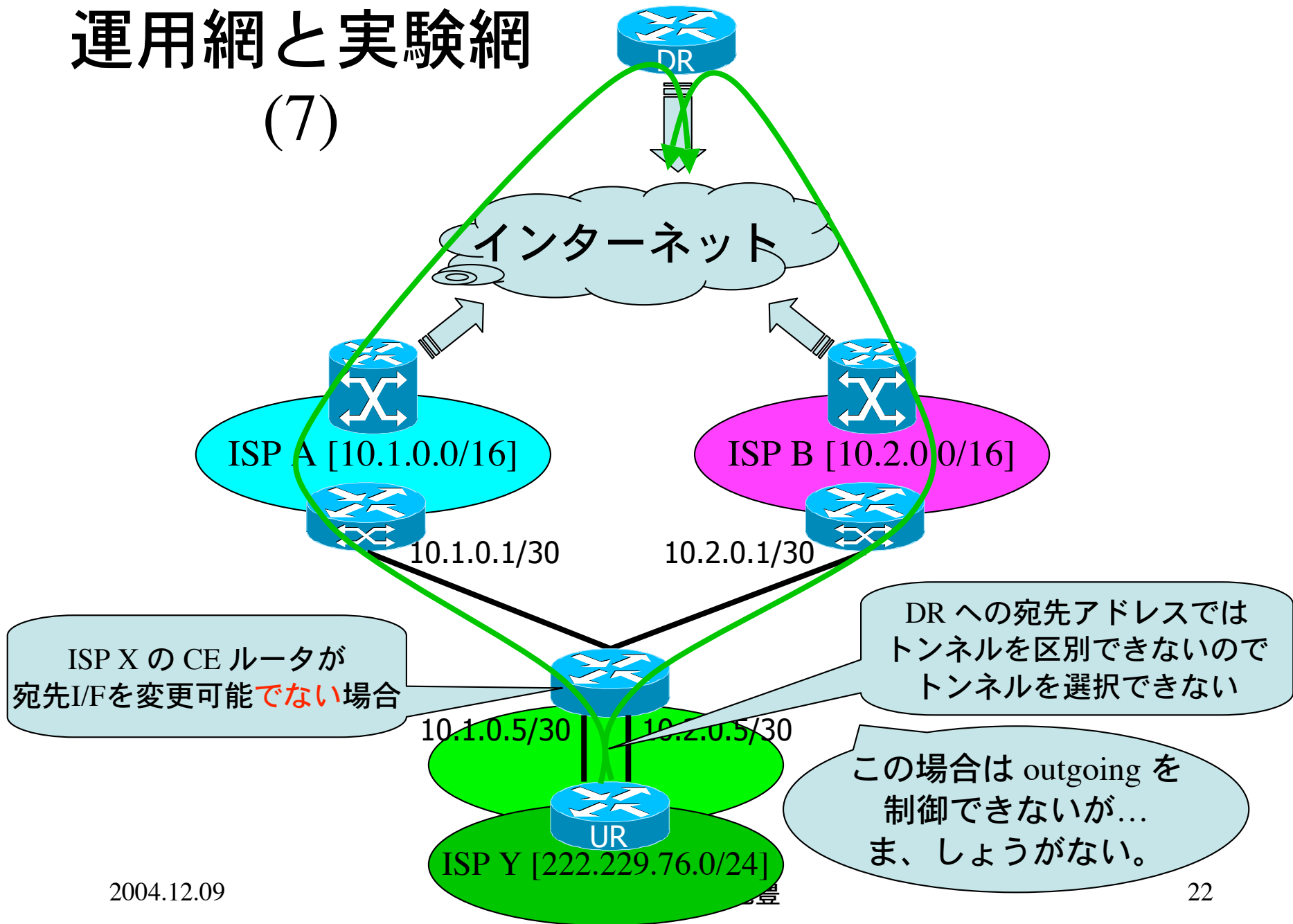
# 運用網と実験網

(6)



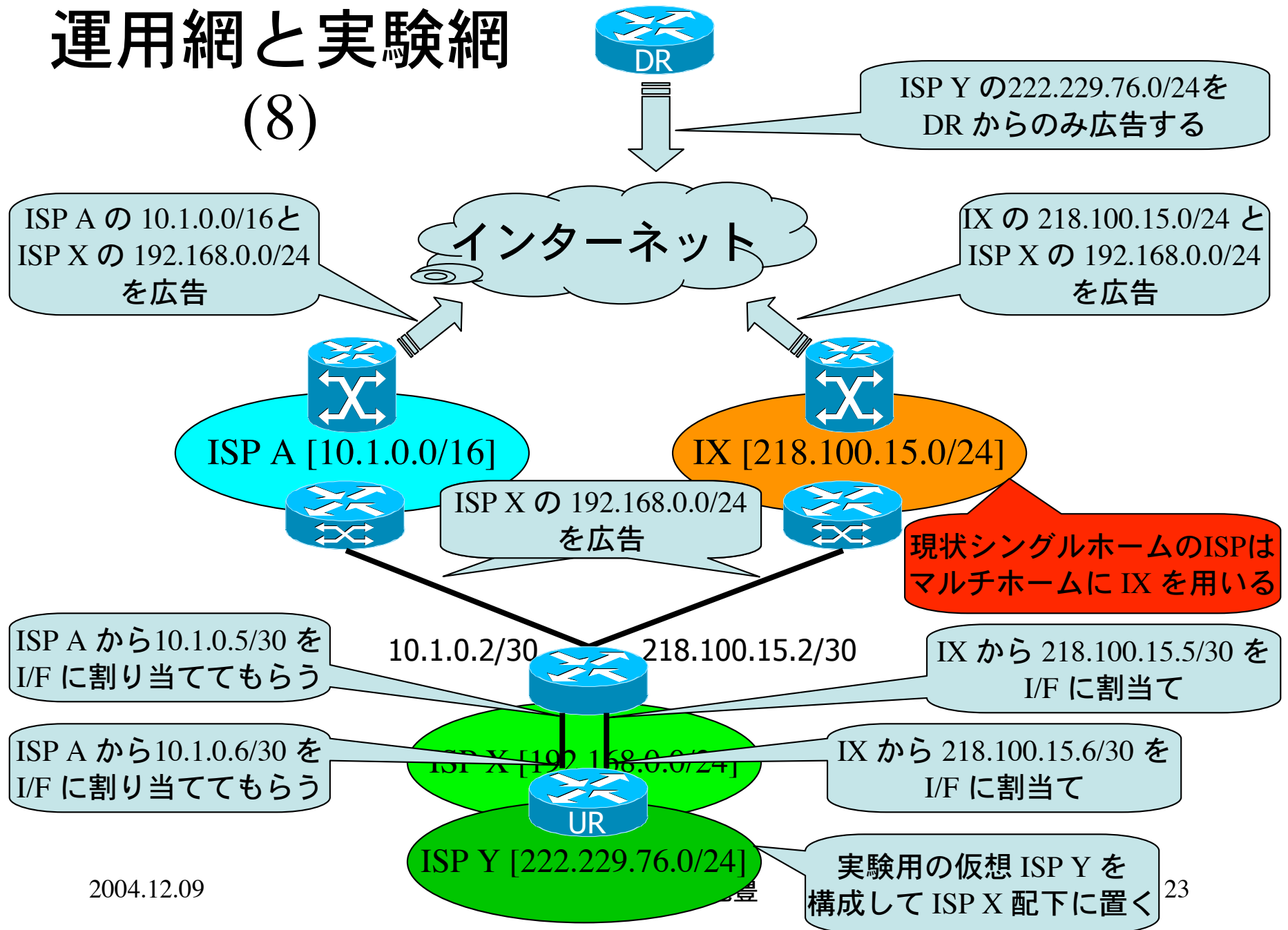
# 運用網と実験網

(7)



# 運用網と実験網

(8)



2004.12.09

# 実験のバリエーション(1)

- 上流ISPにDRを設置可能か
  - 上流ISPに細工をしてもらえる場合
    - BGP4で実験アドレス空間を広告
    - BGP4で DR 向けアドレスをAS内で到達可能にする
  - DR を置いてメンテしてもらえるか
- 細工不能の場合は...
  - インターネット上の別のDRを用いる
    - 最低1つは準備します... ので必ず実験できます

# 実験のバリエーション(2)

- マルチホーム先に高知IXを用いるか
  - その場合の接続方法
    - 高知県新情報ハイウェイ
    - L2リンク等+JGN II+新ハイウェイ
    - 直接接続（ダークファイバ等）
  - 用いない場合...
    - マルチホーム先を必ず自前で確保
      - この場合、独立した実験網になるので、あまり面白くはないかも

# 実験のバリエーション(3)

- 現状のCEルータの機能は？
  - 次の条件で出力I/Fを選択できるか
    - パケットの送信元アドレス
    - パケットが入ってくるI/F
  - できるなら outgoing の制御が可能
  - できないなら outgoing は as-is で
    - トンネルを使わずに普通ににしても良い